

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本
EEA 在住者向けプライバシーポリシー

1. はじめに

スペシャルオリンピックス日本（「当法人」）は、個人データ（以下に定義）の重要性を認識し、その保護の徹底をはかるために厳正な取扱いを行います。このプライバシーポリシー（「本プライバシーポリシー」）は、欧州経済領域（「EEA」）に在住し、一般財団法人東京マラソン財団（「TMF」）主催事業を通じて当法人に寄付をされる方、及び当法人のウェブサイト閲覧される方から取得した個人データ（「個人データ」）の取扱いに適用されます。当法人の連絡先は以下のとおりです。

〒105-0003

東京都港区西新橋 2-22-1

西新橋 2 丁目森ビル 7 階

電子メールアドレス：tokyo_office@son.or.jp

電話番号：[03-6809-2034](tel:03-6809-2034)

2. 概要

当法人は、TMF が主催する事業において寄付先団体として選定されており、同団体が主催するチャリティイベント等において寄付金を募っております。この寄付金を集める手続の一環として、当法人は個人データを収集します。

参加者が EEA から寄付を行い、EU 一般データ保護規則（「GDPR」）が適用される場合、当法人は、本プライバシーポリシーに定めるところにより、個人データの収集及び処理が GDPR を遵守するものとなるようにいたします。

当法人は、取得する個人データの収集及びその後の処理の管理者です。この個人データは、当法人の寄付活動の管理及び確認のためのみに利用されます。個人データは、対面、電子メール、郵便又は当法人のウェブサイト（の一つ）上の連絡フォーム（Google Forms）経由を問わず、TMF 主催事業に関連して情報をご提供いただく際に収集される場合があります。

個人データの保護は、当法人にとって非常に重要であり、以下のとおり、個人データの収集、利用及び共有についてお知らせします。当法人は、この個人データを、個人データの保護に関して適用される法、規制及びガイドラインに従って、かつ、これに関連して一般的に受け入れられている規範及び規則に従って、取り扱います。

3. 処理される個人データの種類及び目的

(1) 収集及び保存される個人データの種類

当法人は、以下の個人情報収集、保存（その他処理）する場合があります。

- 氏名（姓名、ミドルネーム）
- パスポート番号（記載される場合）
- 性別
- 生年月日
- 電子メールアドレス
- 住所
- 電話番号
- 国籍

(2) 取得する個人データの利用目的

当法人は、個人データを以下の目的のために利用します。それ以外の目的に関しては、具体的な同意をいただけた場合にのみ、利用します。

- ① チャリティランナーの選出
- ② 寄付金領収証の送付先の問い合わせ
- ③ 寄付金入金時の照会の問い合わせ
- ④ 選出されたチャリティランナーへの参加記念品の送付（オリジナルグッズ、活動報告書の利用等）
- ⑤ イベント後のお礼メールの送付
- ⑥ TMF からのランナーに関する問い合わせ等

お手持ちのデバイスから当法人のウェブサイトアクセスした場合、当法人のサーバーは、以下を含む一定のブラウザ又はデバイスが生成した情報（いわゆる「サーバーログファイル」）を自動的に収集します。

- アクセス日時
- 滞在時間
- ご利用のオペレーティングシステム
- 送信されたデータの容量
- アクセスの種類
- IP アドレス
- ドメイン名
- バージョンや言語設定を含むブラウザ情報

(3) 当法人が外部者と個人データを共有しないこと

当法人が収集する個人データは、当法人以外の第三者に共有、転売その他引き渡されることはありません。ただし、4.1 で規定するとおり、TMF についてはこの限りではありません。

(4) 個人データの第三者への例外的提供

当法人は、原則として、個人情報第三者に自動的に開示することはありません（上記の TMF との情報共有を除きます）。

ただ、寄付者・閲覧者の居住国内外の法令、訴訟及び法的手続若しくは公的及び政府当局からの要請により強制される場合、並びに／又は当法人が国家の安全、法執行その他の公的に重要な問題上、開示が必要若しくは適切であると判断する場合、個人情報を開示する必要が生じる場合があります。また、当法人の権利及び利益を保護し、利用可能な救済を求め、当法人の契約条件を執行し、詐欺を調査し、又は当法人の運営若しくはユーザーを保護するために開示が合理的に必要であると判断する場合、個人情報を開示する場合があります。

4. 個人データの取得及び保存

(1) 個人データの取得

TMF は、そのウェブサイトを通して個人データを取得し、個人データの当該処理手続及び GDPR の遵守について責任を負います。TMF のプライバシーポリシーについては、以下のリンクから閲覧可能です：

https://tokyo42195.org/common/pdf/privacypolicy_en.pdf?20240801

当法人は、TMF が管理するチャリティランナー申込者管理システムを通して個人データを取得します。このアクセスは、当法人の寄付者の個人データに厳格に限定されます。

なお、東京レガシーハーフマラソン等においては、当法人の寄付申請フォームを通して個人データを取得します。

(2) 個人データの保存

当法人は、当法人の安全なサーバー又は当法人のスタッフのみがアクセスできるクラウドストレージサービスにおいて、個人データを保存します。当法人の IT 担当スタッフ、当法人の IT サービスのテクニカルサポートスタッフ及びハードウェアサプライヤーが、随時、個人データにアクセスする場合があります。当法人は、これらの者によるアクセスの方法、理由及び時間について、厳格な制御を行っています。かかるアクセス権は、通常、当法人のシステムの保守のために必要な限度及び知る必要がある限りにおいて、付与されます。いずれの場合も、当法人は、十分な水準のデータ保護を提供する、又は適切な安全対策を実施することにより適用されるデータ保護法によって認められる受領者に限り、個人データを移転します。日本への移転については、2019 年 1 月 23 日に欧州委員会によって採択された十分性認定に依拠します。ご希望に応じて、十分性認定に関する書類を提供します。

5. 当法人の使用する追跡技術

当法人のウェブサイトは、いわゆる追跡技術を使用しています。当法人は、寄付者・閲覧者に対するオファー及びサービスを最適化するためにこれらの技術を使用しています。

6. 他のウェブサイト及び第三者サービスへのリンク

当法人は、便宜上、以下のとおり、当法人のウェブサイトから第三者ウェブサイト又はインターネットソースへのハイパーテキストリンクを提供する場合があります。当法人は、第三者のプライバシーポリシーや各リンク先の具体的な内容を精査していないため、当該内容については責任を負いかねます。各プライバシーポリシーを注意深くお読みの上、これらの第三者がどのように個人情報収集し、取り扱っているかをご確認ください。

Google Forms（例として）

当法人は、Google LLC（1600 Amphitheatre Parkway, Mountain View, CA 94043, USA）（「Google」）が提供する Google Forms を使用場合があります。このサービスは、フォームを通して当法人が個人データを取得することを支援します。

Google Forms がウェブページに埋め込まれている場合、ウェブページに訪問するとすぐにみなさまの IP アドレスが直接 Google に送信され、クッキーが保存されます。Google による個人データの取扱いについての情報は、いつでも以下から取得し、オプトアウトすることが可能です：<https://policies.google.com/privacy?hl=en>

Google Forms をご利用の際に、ご自身の個人データが Google に送信されることに同意されない場合は、ご利用のブラウザで JavaScript を無効にすることにより、完全に Google Forms のウェブサービスを無効にすることもできます。これにより、ウェブサイト上の Google Forms の表示を完全に無効にすることができます。

7. 法的根拠

当法人は、寄付関係の継続又は開始に関連して、データ主体として参加者を取扱う場合、契約履行（GDPR 第 6 条第（1）項第 b 号）を根拠として個人データを処理します。これは、参加者（又は、参加者が代表する会社）のために、当法人が寄付プロセスにおける義務を果たし、参加者若しくはその会社との間の契約を履行し、及び／又は参加者の要請に応じて、当該契約を締結するための手続を踏むために参加者の個人データが必要となるからです。

そのため、必要とされる個人データを提供していただけない場合、当法人は、参加者を支援し、当法人の義務及び／又はサービスを果たすことができなくなり、適切な方法で契約を履行することができなくなる場合があります。

その他すべての場合においては、当法人の正当な利益（GDPR 第 6 条第（1）項第 f 号）又は当法人の要請に応じていただいた方の同意（GDPR 第 6 条第（1）項第 a 号）を根拠として寄付者・閲覧者の個人データを処理します。当法人は、みなさまとの関係構築のため、継続的に情報提供や連絡をする場合があります。

これは、長期的な関与と慈善活動の成功を確保するという当法人の使命を支えるものです。当法人は、データ処理の範囲を必要なものに限定し、コミュニケーションが適切でプライバシーに配慮していることを保証することにより、寄付者・閲覧者の権利と利益とのバランスを慎重に図ります。

個人データの処理の法的根拠がご本人の同意の場合、寄付者・閲覧者はいつでも同意を撤回することができます。同意の撤回は、撤回前に行われた処理の合法性には影響しないことについてご注意ください。

8. セキュリティ措置

当法人は、その安全性を適切に確保する方法（不正又は不法な取扱い、事故による紛失、破棄又は損傷に対する保護を含みます。）により個人情報を取扱っています。さらに、当法人は、個人情報を効果的に保護するために適切な技術的又は組織的な措置を講じており、この水準の保護を達成するために、保護措置を当法人の規程に組み込んでいます。

9. 個人データの侵害に関する通知

個人情報外部に送信、保存その他取り扱われる場合に、事故による若しくは不法な破壊、紛失、改ざん、不正開示又はアクセスによるセキュリティ侵害があったとき、当法人では、速やかに当該事象を検知し、調査するための仕組み及び内部規程を設けています。当法人によるアセスメントの結果により、漏えい等のインシデントが発生した場合、当法人は、状況に応じて監督機関に報告したり、影響を受ける可能性のある個人に連絡したりする等の適切な措置を講じます。

10. 個人データの保存期間

当法人は、寄付者・閲覧者に対してサービスを提供するために必要な期間、当法人の該当する法的義務を遵守するために（目的の限定）、個人データを保存します。当法人は、保存する個人データが正確かつ最新であるよう確保するため、定期的に見直しを行っています。個人データの消去の要請があった場合若しくは関わりが終了した場合、又は当法人が当該個人データを必要としなくなった場合、当法人は、

データベースから当該個人データを消去します。ただし、上記の期間より長い期間、個人データを保存する法的義務を負う場合を除きます。

11. 寄付者・閲覧者の権利

関係する寄付者・閲覧者には、以下の権利があります。

- ① 当法人が寄付者・閲覧者の個人情報を取り扱っているかどうかの確認を求め、取り扱っている場合には、その個人情報及び関連する詳細情報へのアクセスを求めることができます（GDPR 第 15 条）。
- ② 必要がなくなった場合にはデータの削除を、誤っている場合には訂正を要求することができます（GDPR 第 16 条、第 17 条）。
- ③ 正当な理由による場合を除き、機械可読形式でのデータ転送を要求することができます（GDPR 第 20 条）。
- ④ データ処理に異議を唱えることができます（GDPR 第 21 条）。
- ⑤ 特定の場合、データ処理の制限又は停止を要求することができます（GDPR 第 18 条）。

これらの権利を利用するには、電子メール又は書面により当法人にご連絡ください。

12. 監督機関に苦情を申し立てる権利

当法人の苦情処理にご納得いただけない場合、又はデータ保護の権利が侵害されたとお考えの場合は、関係するデータ保護当局に苦情を申し立てることができます。連絡先の詳細は以下のとおりです。

https://edpb.europa.eu/about-edpb/board/members_en

13. 本プライバシーポリシーの更新

当法人は、すべてに適用される法、規制、ガイドラインその他当法人による個人情報の取扱いに関連する規範を遵守し、定期的に、本プライバシーポリシーを見直し、改善するものとします。本プライバシーポリシーの変更は、変更後のプライバシーポリシーをウェブサイトに掲示した時点で効力を生じます。

14. 連絡先及び開示等のご請求

当法人のウェブサイト又は提供するサービスに関連して、データ保護に関するご質問やご相談又は個人データのアクセス、訂正、消去、取扱いの制限、データポータビリティの権利に関してご請求等がございましたら、以下のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

なお、開示等のご請求があった場合は、個人データの登録情報と照合し本人確認を行うため、寄付者・閲覧者の個人データを提示していただきます。また代理人である場合には代理を示す委任状及び代理人の身元を証明する書類も提出していただくことがあります。

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本 総務部

電子メールアドレス：tokyo_office@son.or.jp

電話番号：03-6809-2034